

平成29年度事業計画

○平成29年度事業方針（基本的な考え方）

公益社団法人としての高い倫理性に基づき、社会的信用を高めながら、岡山県の文化力向上のための良きグランドキーパーとして、岡山県の文化の振興を図る。

- (1) 連盟の県全域にわたる文化・芸術関係のネットワークを活用し、様々な文化活動を展開して、文化力による社会の活性化を図る。
- (2) 連盟会員等による文化人材バンクを活用し、子供たちに本物の文化体験を提供して豊かな心と感性を育み、次代の文化の担い手を育成する。
- (3) 国民文化祭の成果を継承・発展させるおかやま県民文化祭を推進し、さらに様々な文化団体との連携により、国文祭後10年となる2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、文化プログラムへの参画を促進する。
- (4) 文化・芸術活動を支援する専門人材の育成や人的ネットワークの強化、地域文化の掘り起こしなど連盟の中間支援機能の充実を図り、文化を生かした地域的・社会的課題への取組みを通じて、だれもが参画できる文化・芸術活動を支援する。
- (5) 指定管理者を務める天神山文化プラザを、県民の文化・芸術活動の場として使いやすい施設にするとともに、施設を活用した様々な文化事業を展開して岡山の文化情報を発信する。

1 芸術文化の普及振興

(1) 県民文化祭【県民文化祭実行委員会会計 19,538 千円】

- ①おかやま県民文化プログラムの推進
- ②地域フェスティバル開催への支援
- ③文学選奨の募集：県民の文芸創作活動奨励

(2) 文化人材バンク「おかやま子どもみらい塾」【事業費 6,174 千円】

○学校出前講座の開催

- ・登録者：約 390 名（県委託事業、（公財）福武教育文化振興財団助成）
- ・派遣分野：音楽、現代詩、俳句、話し方、茶道、華道、水墨画、狂言等

(3) 文化芸術アソシエイツ事業【事業費 4,652 千円】

- ①コーディネーター、サポーター・パートナーの設置
- ②文化プログラム・キックオフイベントの開催
- ③地域文化資源調査発掘事業の実施
- ④多様な団体の文化事業の支援
- ⑤文化人材育成研修会等の開催

(4) まちなかアート発見・再生事業【事業費 500 千円】

- 平成27年度の10周年記念事業チャリティ収益金で県内のパブリックアートの再生など実施

2 芸術・文化団体との連携及びその育成

(1) おかやま県民文化祭分野別フェスティバル（上限 300 千円）

【県民文化祭実行委員会会計 2,800 千円】

- 県レベル文化団体が開催する分野別フェスティバルへの支援

(2) 文化パワーアップ・アクション助成金（1/2 助成、上限 200 千円）

【県民文化祭実行委員会会計 1,500 千円】

文化・芸術を生かした地域的・社会的課題への対応を通じて、“新たな価値”創造を目指す事業・活動で、次のいずれかに当てはまるものを支援

- ①次世代の文化の担い手を育成・強化するために行う研修会、ワークショップ等
- ②文化団体等が自らのレベルアップを図るために行う研修会、ワークショップ等
- ③地域の文化資源を活かし、地域を巻き込んで賑わいを創出する文化事業等

3 各種芸術・文化事業の実施

(1) 賛助会員の拡大【事業費 500 千円】

- ①文化のつどい開催
 - ・文化・芸術講演会等の開催（6月27日@天神山文化プラザ）
 - ・県展彫刻ギャラリー・トーク（9月@県立美術館）

②広報活動等の充実

- ・ファンドレイジングやPR手法等検討

(2) 情報発信機能の充実等【事業費 680 千円】

- ①機関誌「さんび」の編集・発行（年2回、2,000部）
- ②ホームページ情報発信機能の充実（文化プログラム関連事業サイト）
- ③後援名義等の貸与、各文化団体の相談への対応等

4 岡山県天神山文化プラザの管理運営

- ・指定管理期間：平成28年4月～平成33年3月

(1) 貸館事業【事業費 30,684 千円】

- ・展示室（5室）、ホール、練習室（5室）、会議室（2室）の貸出、施設の維持管理業務

(2) 主催事業【事業費 10,560 千円】

- ・展示室、ホール等を活用する自主企画事業開催（詳細別紙のとおり）

(3) 文化情報センター事業【事業費 1,270 千円】

- ・県内文化団体情報や事業情報の収集及び公開

5 法人の運営・人件費等【管理費 74,529 千円】

- (1) 総会：6月27日（火）開催予定
- (2) 理事会：5月26日（金）、8月下旬、3月下旬開催予定
- (3) 幹事会：2月下旬開催予定

(1) 展示室を使う事業

事業名	内容
①アートの今・岡山2017 ー進化ー 7/19～7/30(第3・4) (無料)	岡山における様々な現代美術表現の「今」を紹介する企画展。 12回目の今回は古くから日本人の暮らしを彩り、書画を保護する技術として育まれてきた伝統技術「表具」の現代における新たな可能性に注目し、次代を担う県ゆかりの新進美術作家（8人）と県内の表具師によるコラボレーション作品を展示 ○同時期連携開催：夢二郷土美術館 ○巡回開催：新見美術館、勝央美術文学館
②天プラセレクション 4/25～4/30(第3・4) 8/8 ～8/13(第4) 11/7～11/12(第3) 11/14～11/19(第3・4) 1/30～2/4(第4) 3/27～4/1(第4) (無料)	県内を中心に顕著な活躍をしている作家を紹介するもので、公募1人と推薦委員推薦による5人で6回の個展を開催 高原洋一(版画) 杉山恭平(絵画) 金 孝妍(現代美術) 田丸 稔(彫刻) 中本研之(備前焼) 武田恵子 (コミックアート)
③特別企画展 「天神山・建築・アート(仮称)」 10/31～11/19 ※中庭、ピロティ、バルコニー、屋上等 (無料)	天神山文化プラザという場所と建築についての新たな発見や出会いを提供する美術展。 歴史ある「天神山」、前川國男のダイナミックな「建築」、岡山発の「アート」の3つのキーワードをストーリーとして繋げ、鑑賞者を館内外の様々な場所に誘う。 現代美術家 岡部玄、能勢聖紅による屋外インスタレーションと県内建築家集団による空間演出が展開

<p>④【提案事業】</p> <p>銀塩写真家集団 Phenomena 写真最前線 7/25～7/30(第2)</p> <p>(無料)</p>	<p>能勢伊勢雄監修による県内の若手写真家からなる 銀塩写真家集団Phenomenaの写真展</p>
---	--

(2) ホールを使う事業

事業名	内容
<p>①土曜劇場</p> <p>5/27・28 7/29・30 8/26・27 9/30・10/1 10/7・8 11/25・26 1/27・28 3/24・25</p> <p>(有料(高校演劇は無料))</p>	<p>公募選考によるアマチュア団体公演(会場費設備 使用料を減免し、製作費は団体が負担。入場料収入 は団体。)</p> <p>演劇ユニットcoicoi 1945年の夏を語りつぐ会 第2回中国地方学生演劇祭 岡山県高等学校演劇協議会 岡山東地区 岡山県高等学校演劇協議会 岡山西地区 劇団こすもす くるみダンスファクトリー R40</p>
<p>②天プラホールセレクション</p> <hr/> <p>a 県外からの招待演劇公演 2/20</p> <p>(有料)</p> <hr/> <p>b 日本名作映画鑑賞会 2/3</p> <p>(有料)</p>	<p>1 主催事業 「Sing a song」 作：古川健 演出：日澤雄介(劇団チョコレートケーキ) 出演：戸田恵子、大和田獏ほか</p> <hr/> <p>国立近代美術館フィルムを借用しての上映 文化庁優秀映画鑑賞事業</p>
<p>③佐々木英代の日本のうた講座シリーズ 1回</p> <p>(有料)</p>	<p>演奏を交えながら日本歌曲の歴史を佐々木英代氏の 解説で20年度から毎年開催</p>

④天プラ文化祭2017 9/17 (参加団体から負担金徴収)	天神山文化プラザの練習室利用団体の発表の場として、21年度から毎年開催。チャリティバザールも同時開催
--------------------------------------	--

(3) 練習室等を使う事業

事業名	内容
①美術関係ワークショップ (材料実費徴収)	主催展示企画にあわせて開催 (アートの今、天プラセレクションなど)
②音楽関係ワークショップ 7/15 (有料)	ヴォイストレーナー 小川美也子氏による 歌唱の講座 (岡山シンフォニーホールとの連携事業)
③舞台関係講座シリーズ 8月 (有料) 2月 (無料)	1 舞台照明・音響講座 講師：大塚和眞、池田正則 2 天プラホールの使い方講座 講師：池田正則
④天神山文化プラザ シアター・オブ・ユース 年数回程度 (有料)	岡山県内に居住・通学する小学4年生程度～高校生を対象に、音楽・舞踊・演劇・古典芸能などの講座を実施
⑤「クラシックへのお誘い」 レコード・コンサート 隔月開催 (無料)	あまり知られていない魅力的な曲の紹介等、クラシック音楽を様々な切り口で味わう。 S P, L P コンサートを交互に開催
⑥忍者、街をあそぶ 九 5/5 (参加料徴収)	天神山文化プラザと県立美術館の共催で、子供達に文化施設に親しんでもらう企画 募集人員 50人